



2023年2月10日

各位

会社名 サクサホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 丸井 武士  
(コード番号 6675 プライム市場)  
問合せ先 IR 室長 蓬田 健二  
(TEL. 03-5791-5586)

## 2023年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年8月5日に公表いたしました2023年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2023年3月期通期連結業績予想の修正

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回予想 (A)	百万円 33,500	百万円 700	百万円 800	百万円 600	円 銭 102.76
今回予想 (B)	百万円 37,000	百万円 1,700	百万円 1,800	百万円 100	円 銭 17.12
増減額 (B - A)	百万円 3,500	百万円 1,000	百万円 1,000	百万円 △500	円 銭 △85.64
増減率 ( % )	% 10.4	% 142.9	% 125.0	% △83.3	—
(ご参考)前期連結実績 (2022年3月期)	百万円 30,793	百万円 107	百万円 471	百万円 1,208	円 銭 206.95

#### 2. 修正の理由

売上高につきましては、基盤事業において、主に、ボタン電話装置の部材および部品を一定数確保できたこと、ならびにアミューズメント市場において、スマート遊技機の市場導入に伴う、新カードユニットへの入替需要の高まりから、カードリーダーライタおよび加工受託部品の受注が増えたこと、また、成長事業においても、主に、コロナ禍に伴う働き方改革を追い風にITビジネスにおいてUTM（統合脅威管理アプライアンス）の売上が増えたことにより、前回予想を上回る見込みとなりました。

利益面につきましては、売上高の増加により営業利益と経常利益は前回予想を上回る見込みですが、当社連結子会社であるサクサ株式会社が保有する神奈川県相模原市の不動産について、賃貸用不動産として活用することにより継続的かつ安定的な収益化を図る事を目的に、用途見直しを決議

し、2023年3月期第4四半期決算において、建物等の解体費用および土壌汚染対策費用に関する資産除去債務を計上するとともに、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき現有建物等の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、最大で減損損失1,053百万円を計上する見込みであるため、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては前回予想を下回る見込みとなりました。

なお、配当につきましては、安定的かつ継続的な配当を考慮し、当初公表のとおり30円の配当を予定しております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上